

持続可能な社会の実現のために地域に根差した継続的な活動を支援

第21回「TOTO水環境基金」助成先団体を募集

～設立20周年、国内43都道府県及び海外18カ国のべ332団体^{※1}に対し助成を実施～

※1: 同じ団体が複数回の助成を受けている場合を含む

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:田村 信也)は、第21回「TOTO水環境基金」の助成先団体を募集します。TOTO水環境基金は今年度で設立20周年を迎えます。その節目を記念し、通常の拠出額に加え、TOTOからの拠出額を1000万円増額した総額4000万円(昨年2759万円)の助成金額を予定し、基金の輪の広がりにつなげていきます。募集期間は2025年7月1日(火)～8月29日(金)です。

TOTOグループは2005年度に「TOTO水環境基金」を設立し、地域の水と暮らしの関係を見直す継続的な活動に取り組む団体への支援を続けています。持続可能な社会の実現のためには、企業の事業活動による貢献だけでなく、地域を支える団体の活動が欠かせないと考えています。

これまで国内43都道府県及び海外18カ国で活動する、のべ332団体に対し助成を実施し、助成総額は4億9908万円となっています。また、TOTO水環境基金の助成先団体の活動に地域の方とともに、TOTOグループ社員も参加しています。助成期間が終わっても情報交換やボランティア参加などを通じ、助成先団体をはじめとする地域の皆様との交流は続き、年々活動の輪が広がっています。

TOTOは創立以来「水」に関わる事業を展開してきた企業として、2030年に「持続可能な社会」と「きれいで快適・健康な暮らし」の実現を目指す、共通価値創造戦略 TOTO WILL2030のもと、地域社会の発展と地球環境の保護に貢献する活動を積極的に推進することで、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」に貢献し、今後も世界で必要とされ続ける会社を目指します。

「TOTO水環境基金」応募方法

<https://jp.toto.com/company/csr/mizukikin/apply/>

第21回「TOTO水環境基金」のスケジュール

選定した助成先団体の活動は、一年を通して行っています。助成先団体の募集は年1回です。今回、7月に募集を開始し、その後選考期間を経て、1月上旬(予定)に結果発表します。



TOTO水環境基金のしくみ

ステークホルダーの皆様の想いに応じて拠出額を算出

助成金は、お客様の節水商品購入による節水効果、株主様の寄付賛同、TOTOグループ社員のボランティア・寄付などの参加人数を金額換算し、TOTOのマッチングにより決定されます。ステークホルダーのかかわりが増すほど助成金が増えていく仕組みです。

地域を支える団体を助成

グループ社員から選出された選考員が「水環境にかかる課題を共に解決したい」という想いをもって、「地域に根差した活動となりえるか」「一過性の活動ではなく、継続性があるか」という点を中心に選考を行い、助成先団体を採択しています。また、助成先団体のネットワークづくりのために「助成先団体交流会」を毎年開催しています。

地域社会との協働

助成先団体の活動に地域の方とともに、TOTOグループ社員も参加しています。助成期間終了後も、助成先団体をはじめとする地域の皆様との交流は続き、年々活動の輪が広がっています。

社会課題への意識の向上

TOTO水環境基金とのかかわりをきっかけに、社内外のステークホルダーの社会課題に対する意識が向上することで、活動の輪が大きく広がっていきます。

TOTO水環境基金のしくみ



これまでの助成実績

募集年	回数	助成 団体数	総額 (万円)	特記事項
2005年	第1回	12	1,090	
2006年	第2回	12	1,560	
2007年	第3回	29	8,051	創立90周年記念事業として、助成総額の増額 および助成対象地域を海外(アジア)に拡大
2008年	第4回	16	1,200	
2009年	第5回	18	1,102	助成対象地域を海外(全地域)に拡大
2010年	第6回	10	751	
2011年	第7回	16	980	
2012年	第8回	20	1,007	
2013年	第9回	25	1,300	お客様や株主様、そして社員による環境貢献への関わりが増すほど助成 金が増えていく仕組みに一新
2014年	第10回	22	1,430	国内・海外の助成制度を明確に区分
2015年	第11回	24	1,556	
2016年	第12回	35	9,531	創立100周年記念事業として、助成総額の増額 および助成期間を最長3年間に拡大
2017年	第13回	10	1,752	国内の活動に関しては前回に引き続き、助成期間を最長3年間に拡大
2018年	第14回	10	2,465	
2019年	第15回	10	2,656	
2020年	第16回	12	2,747	
2021年	第17回	11	2,478	
2022年	第18回	13	2,733	
2023年	第19回	11	2,760	
2024年	第20回	16	2,759	
合計		332	49,908	

助成先団体の活動紹介



団体名：国際連合ハビタット福岡本部

活動地域：ラオス

助成期間：2025年度

【活動概要】

気候変動の影響を深刻に受けて飲料水が不足する地域において、低コストかつ安易な工法を用いて保健所および学校の屋根の雨水を地下に貯蔵するタンクを建設する。人々が安全な水を飲み、安心して暮らせるまちづくりを目指す。

©国際連合ハビタット福岡本部

「TOTO水環境基金」ホームページ <https://jp.toto.com/company/csr/mizukikin/>

ウェブサイトでは、各団体の活動内容について写真を交えて紹介。

活動に携わった方や現地の皆さんの喜びの声も紹介し、
より具体的に活動の目的や意味・成果をお伝えしています。

「TOTO水環境基金」YouTube <https://www.youtube.com/watch?v=4Wx0Wus-goo>

共通価値創造戦略 TOTO WILL2030

きれいと快適・健康



環境



人とのつながり

「社会的価値・環境価値」と「経済価値」を同時に実現する共通価値創造戦略 TOTO WILL2030 では、「きれいと快適・健康」「環境」「人とのつながり」を取り組むべき重要課題「マテリアリティ」として
サステナビリティ経営を強化し、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」にも貢献していきます。

<https://jp.toto.com/company/profile/philosophy/managementplan>